

## 伸ばしてほしい力

前回の「ミカドアゲハ NO.2」で、企業が採用選考時に重視する力を、第1位「コミュニケーション能力」、第2位「主体性」、第3位「チャレンジ精神」と紹介しました。

文部科学省が中学校で伸ばしていきたい力として挙げている次の4つは、その力につながっていきます。今、学んでいること、養っている力は、未来を拓く原動力です。日々の活動において、思うようにいかないことがあると思います。しかし、その時こそ、自分自身を成長させる大きなチャンスです。その出来事をしっかり受け止めて、前向きに取り組んでいきましょう。

### 【人間関係形成・社会形成能力】

#### つながる

- ・協力する
- ・ルールを守る
- ・相手の意見をていねいに聞く
- ・自分の意見をわかりやすく伝える

### 【キャリアプランニング能力】

#### 進路を選択する

- ・自分の成長を見つめる
- ・自分の未来を考える
- ・自分の目標に向かって何をするか考える



### 【自己理解・自己管理能力】

#### 自分を見つめる

- ・前向きな気持ちを持つ
- ・自分をコントロールする
- ・自分の得意なことや苦手なことを知る
- ・自分から行動する

### 音楽科 畠中先生の

#### 「この仕事を選んだ理由」

ピアノを習い始めたのは3歳。近くにいつも音楽があったので、将来は音楽関係の仕事に就きたいと思っていました。中学生の頃は、部活とピアノには一生懸命でした。社会人になって「知らないことが多いな〜」と思う機会がたくさんあります。もし中学生に戻ったら、本を読みたい。もっと本を読んでいたら良かった、もっと勉強したら良かったと思います。だから中学生の皆さんには「毎時間の授業」を大事にしてほしいです。



ミカドアゲハのインタビュー ③